

- 令和3年8月20日(金)から8月26日(木)までの間、鶴岡工業高等専門学校専攻科の学生(2名)のインターンシップの受け入れを行いました。
- 実習では、港湾空港行政について説明し、実際に港湾工事の施工現場の状況や港の施設を見学してもらいました。
- 成果発表の際には、「港湾は生活に必要不可欠な施設であることを知ることができた」「生まれ育った地元の港について港湾整備の必要性や港を活性化させる取組について学ぶことができた」といった感想をいただきました。
- 本体験がお二人の将来に役立つものになることを願っています。
- 今後も港湾に対する理解を深めてもらい、港湾空港行政を知っていただく貴重な機会として、インターンシップの受け入れ等を積極的に行っていきます。



消波ブロック製作現場見学の様子



ケーソン製作現場見学の様子



成果発表の様子